

小野だより臨時号



平成28年3月22日
京都市立小野小学校
校長 竹原 篤



ひと雨ごとに暖かくなってきました。保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。学校では子どもたちも次の学年に向け、胸を膨らませています。

さて、先月に行いました「後期学校評価アンケート」の結果についてお知らせいたします。お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。

京都市立の学校におきましては、「学校評価システム」を活用し、教育の充実と向上をめざし、取組を進めております。本校におきましても、7月に保護者の皆様をはじめ、子どもたち、教職員を対象にアンケートを取りました。本校の子どもたちの様子だけでなく、保護者・地域・教職員の互いの思いを知り、課題を共有することで、次年度の小野小学校の教育を三者が一丸となって取り組み、推進していきたいと考えております。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

後期「学校評価アンケート」について



今回の回収率も、前回よりもさらに伸び、87%となりました。お忙しい中にもかかわらず、ご協力いただきましたこと、厚く感謝いたします。

今回の結果は、前回同様、回答時の「そう思う」「大体そう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」の4段階でまとめました。同じ項目においても、子どもたちと大人と意識の違いが見られるものもあります。結果は現時点でのものですが、それぞれのご家庭におかれましてもご活用いただければと思います。

I 学校生活全般

「そう思う」「大体そう思う」の割合からも、多くの子どもたちは毎日楽しく登校しているようです。また、毎日の学校生活をみても、学習が始まる5分前のチャイムが鳴ると多くの子どもたちは自然に校舎に向かい学習の準備に入れます。昼休み後のチャレンジタイムも時間に遅れることなく始められているようです。清掃時間をみてもきちんとまじめに最後まで取り組む姿が多く見られます。たてわり活動や町別児童会では高学年がうまくリードし、低学年の子どもたちが楽しく活動に取り組んでいるようです。

しかし、今回のアンケートでいろいろご意見をいただきましたように、あいさつのこと、授業の内容が子どもたちにきちんと定着しているか、一人一人の子どもたちを大切にしているか等、課題も少なくありません。学校がすること、家庭がすること、地域がすること、それぞれの立場で子どもたちの成長を考えていくことが大切です。また、この三者が一体となって進めていかなくてはならないものも多くあります。これらのことを踏まえて結果をご報告させていただきます。

以下の点で、保護者・子ども・教職員の間で意識の違いがみられるものについて、ご報告させていただきます。

◎あいさつをきちんとする

子ども・保護者・教職員の間で少し違いがみられるようです。登校の際にあいさつをすると、子どもたちからは会釈をしたり、恥ずかしそうに小さな声であいさつが返ってきたりすることが多いです。毎日の登校には保護者の方や地域の方も関わってくださっています。「あいさつがないなあ。」「こちらが言ったら返してくれるのに・・・。」との声がよく聞かれます。また、アンケートの自由記述欄にも同じような事が書かれています。子どもたちからすると、きちんとあいさつを返しているのですが、大人にす

れば、あいさつは大きな声ではっきりと言うもの、あいさつをすることで相手の表情や様子を見てとれる等、あいさつをすることで様々なコミュニケーションをとれるとの思いがあります。また、学校では来校者に対し、近くに教職員がいなくても元気のよいあいさつができ、おほめの言葉を言って下さることがよくあります。あいさつの大切さを知らせるとともに、まず毎日の生活の中で、大きな声ではっきりと、また、にこやかな表情であいさつをしていくことを積み重ねていきたいです。知らず知らずのうちに習慣となってくれることを願います。

◎早寝早起きができている

今年度の生活見直し週間で一番課題となっているのが「早寝早起き」です。朝起きる・夜寝る・食事・宿題や学習をする時間をきちんと決めていきましょう。自分の生活を自分できちんと管理できることは、今後の人生においても自己を伸ばしていくことができる大きな力となります。特に、早寝早起きは子どもの体と脳をつくっていくうえで大きな影響を及ぼします。遅くまで起きていて、ぎりぎりまで寝床から出られず、あわただしく学校へ行くことは、学習したことがしっかり定着しないだけでなく、理由もなくイライラして友達ともめるなどということにもつながってきます。子どもたちの人生をも左右することをわたしたち大人がしっかりと自覚し、早寝早起きに取り組んでいきたいです。

◎家で宿題や家庭学習をきちんとしている

上記で述べた生活リズムを作る事と大いに関連があると思います。生活様式はそれぞれのご家庭でいろいろです。親子で相談し、「帰宅したらすぐにする」「夕食前までにすませる」「夕食後の何時から何時までにやり終える」などを決めてみることも大切です。しっかりと話し合われることと、決めたら、その時間帯はテレビを消したり、ゲームやおもちゃを片付けたりと学習に向かいやすい環境を作ることをしましょう。そして、平日は守りきらせる事が大切です。また、がんばった時は、おもちゃやゲームなどではなく、きちんと言葉ではめる。夏休みのひとときや年末年始等の特別な時は、時にはほっとできることも必要かと思います。メリハリをつけ、毎日の生活の中に学習時間を位置づけることは今後、学年が進むにつれ、大切になってきます。

また、子どもたちが毎日の宿題を把握し、おうちの方が宿題の内容を知っておられることも大切になってきます。こうしたことをきちんとしていくために、学校でもその日の宿題を子どもたちがきちんと書き、おうちの方が、それをみて確認できるような取組を進めていきたいと考えています。さらに、高学年では、土曜日・日曜日の過ごし方も考えていけるようにしたいと考えています。ご協力の程、よろしくお願いいたします。



Ⅱ その他

今回は、紙面の関係上、特記すべき項目のみについて、述べさせていただきました。また、今回も自由記述欄を設け、いろいろなご意見をいただきました。わたしたち教職員は、その内容をしっかりと受け止め、保護者の皆様・地域の皆様と連携しながら、今後の教育活動に生かしていきたく思います。

なお、裏面に今回のアンケートの結果を載せていますので、よろしくお願いいたします。



H 2 7 後期学校評価アンケートの結果より

	アンケート項目	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	毎日、楽しく学校に行っている。(子ども)	64%	28%	6%	2%
	子どもたちは楽しく学校に行っている。(保護者)	58%	30%	9%	3%
	子どもたちは楽しく学校に来ている。(教職員)	20%	75%	4%	1%
2	授業で習ったことがよくわかる。(子ども)	53%	33%	9%	5%
	子どもたちは学習したことをきちんと理解している。(保護者)	39%	41%	16%	4%
	子どもたちは授業の内容をきちんと理解している。(教職員)	2%	70%	25%	3%
3	先生や友達の話は最後までしっかり聞いている。(子ども)	56%	37%	4%	3%
	子どもたちは話を最後までしっかり聞くことができる。(保護者)	25%	59%	10%	6%
	話を最後までしっかり聞く子どもが育っている。(教職員)	6%	45%	47%	2%
4	家で宿題や勉強をきちんとしている。(子ども)	70%	25%	1%	4%
	子どもたちは家で宿題や勉強をきちんとしている。(保護者)	32%	51%	16%	1%
	子どもたちは家で宿題や家庭学習をきちんとしている。(教職員)	23%	69%	7%	1%
5	元気のよいあいさつをしている。(子ども)	62%	26%	10%	2%
	子どもたちは、あいさつをする習慣がついている。(保護者)	13%	45%	38%	4%
	子どもたちは元気のよいあいさつができています。(教職員)	1%	50%	48%	1%
6	当番や係の仕事は最後までしっかりとやっている。(子ども)	75%	19%	4%	2%
	子どもたちは、やらなければならないことは、最後まで粘り強く取り組んでいる。(保護者)	26%	43%	25%	6%
	子どもたちは、やらなければならないことは最後まで粘り強く取り組んでいる。(教職員)	6%	83%	8%	3%
7	早寝早起きをしている。(子ども)	45%	38%	16%	1%
	早寝早起きができるように気をつけている。(保護者)	13%	56%	28%	3%
	子どもたちは早寝早起きができています。(教職員)	9%	48%	37%	6%
8	テレビをみる時間やゲームをする時間を決めている。(子ども)	47%	31%	10%	2%
	ゲームをみる時間やゲームをする時間を子どもと相談して決めている。(保護者)	27%	43%	26%	4%
	テレビをみたり、ゲームをしたりする時間をきちんと決めて守っている。(教職員)	8%	48%	35%	9%
9	学校のきまりや約束をきちんと守っている。(子ども)	67%	31%	1%	1%
	学校のきまりや約束をきちんと守れている。(保護者)	42%	53%	4%	1%
	子どもたちは、学校のきまりや約束をきちんと守っている。(教職員)	2%	48%	48%	2%
10	困ったことがあれば、先生に相談できる。(子ども)	49%	32%	16%	3%
	子どものことについて担任や学校に気軽に相談できる。(保護者)	45%	43%	10%	2%
	子どもたちと話し合う時間を大切にしている。(教職員)	40%	47%	11%	2%
11	PTAや地域の行事によく参加している。(子ども)	36%	30%	19%	15%
	PTAや地域の行事にはよく参加している。(保護者)	12%	48%	32%	10%
	PTAや地域の行事にはよく参加している。(教職員)	13%	56%	27%	4%